

※申込用紙への記入は本人自筆に限ります。太枠は必須記入項目

第16回 北海道観光マスター検定試験申込書（窓口用）

試験日：令和3年11月23日（火・祝）【受験地：帯広市】

申込日：令和 年 月 日

ふりがな				性別
氏名				男 ・ 女
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日生 （ 歳）			
自宅	住所	〒 -		
	電話番号		E-mail	
勤務先・学校	勤務先・学校名			
	住所	〒 -		
	電話番号			
公式テキスト （希望者のみ）	希望冊数	@2,800円（税込）	×	冊
区分 【あてはまる番号に○印を 記入してください】	1：会社役員・会社員・自営業 ※以下から該当する業種をお選びください。 ①金融・保険業 ②建設業 ③製造業 ④運輸業 ⑤卸売・小売業 ⑥不動産業 ⑦教育・医療・福祉業 ⑧サービス業（宿泊・飲食・その他） ⑨官公庁・団体職員 ⑩その他（ ） 2：大学生・大学院生 3：専門学生・短大 4：高校生 5：中学生 6：小学生 7：パート・フリーター 8：無職 9：その他（ ）			
裏面、「受験者への連絡・注意事項」を承諾し、受験を申し込みいたします。				
本人署名 _____				

※ご記入いただいた情報は、検定事業やセミナーの運営に伴う名簿・台帳の作成、および受講票・受験票の発行、本人確認、合格証書・認定証発行に利用するほか、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用します。

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴う注意事項等は、「北海道観光マスター検定ホームページ（公式）」をご確認ください。必要に応じて保健所等の公的機関に情報提供する場合があります。

以下、商工会議所使用欄

①受験料（税込）	5,000円
②公式テキスト（税込）	2,800円

申込番号

入力日	確認	入力	受付

受験上の注意・連絡事項

●試験当日は以下のものを持参してください

- ・受験票
- ・筆記用具（HBまたはBの黒鉛筆およびシャープペンシル、消しゴムのみ）
- ※ 受験票に「駐車場あり」「駐輪場あり」の記載のある試験会場を除き、自動車・二輪車でのご来場はご遠慮ください。
- ※ 時計を持参する場合は、原則として腕時計に限ります。スマートフォン、タブレット、携帯電話やPHSを時計がわりに使用することはできません。

●受験上の注意・連絡事項

- (1) 受験料の返還
一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。
- (2) 入場許可
試験会場には所定の申し込み手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。
- (3) 遅刻
試験開始後の試験会場への入場は認めません。
- (4) 試験中の禁止事項
次に該当する受験者は失格とし、試験途中であっても受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
 - ・試験委員の指示に従わない者
 - ・試験中に助言を与えたり、受けたりする者
 - ・試験問題等を複写する者
 - ・答案用紙を持ち出す者
 - ・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
 - ・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
 - ・試験中に飲食、喫煙を行う者
 - ・その他の不正行為を行う者

- (5) 試験実施後に不正が発覚した場合の措置

試験の実施後に不正が発覚した場合には、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- (6) 試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点基準・方法についての質問には、一切お答えできません。

- (7) 答案の公開、返却

受験者本人からの求めであっても、答案の公開、返却には一切応じられません。

- (8) 試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が施行されなかった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、試験中止に伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

- (9) 答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

- (10) その他（合格証書等の再交付）

合格者に発行、贈呈される合格証書・認定証・徽章について、紛失等により再交付を希望される場合、再交付要件、手数料等を公式WEBサイトに掲載しております。
